

福井県感染症発生動向調査速報

<<令和2年>>

<週報> 第16週 (令和2年4月13日～4月19日)

発行日: 令和2年4月22日

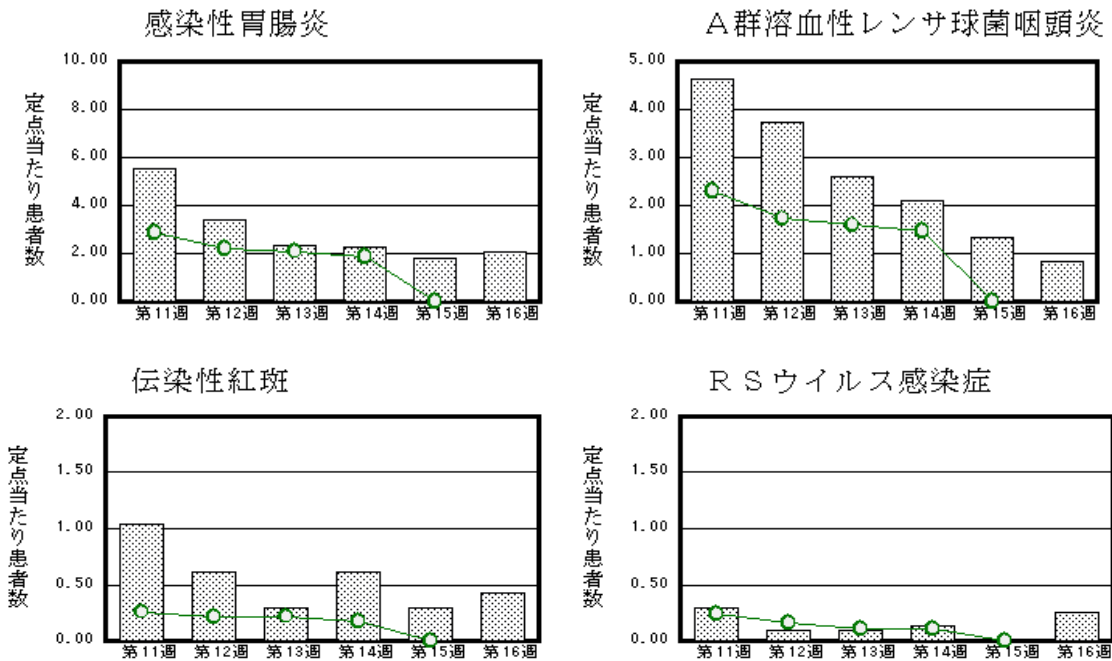
発行: 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎48名(2.09名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎19名(0.83名) ③伝染性紅斑10名(0.43名) ④RSウイルス感染症6名(0.26名) ⑤咽頭結膜熱5名(0.22名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(48名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(19名) ③伝染性紅斑(10名) ④RSウイルス感染症(6名) ⑤咽頭結膜熱(5名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は48名です。定点当たり報告数は増加しました(1.83名→2.09名)。地域別にみると、二州地区4.00名、坂井地区3.67名、福井市地区2.14名、若狭地区2.00名、奥越地区1.00名、丹南地区0.80名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は19名です。定点当たり報告数は減少しました(1.35名→0.83名)。地域別にみると、二州地区1.33名、丹南地区1.20名、坂井地区1.00名、福井市地区0.71名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【伝染性紅斑】報告数は10名です。定点当たり報告数は増加しました(0.30名→0.43名)。地域別にみると、若狭地区1.50名、坂井地区0.67名、二州地区0.67名、奥越地区0.50名、丹南地区0.20名、福井市地区0.14名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は6名です。定点当たり報告数は増加しました(0名→0.26名)。地域別にみると、福井市地区0.71名、坂井地区0.33名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2020年第14週号(3月30日～4月5日)

発生動向総覧	<第14週> 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第5週以降減少が続いている
注目すべき感染症	<新型コロナウイルス感染症(COVID-19)> 4月9日12時現在、感染者数は世界で1,478,467例、201カ国に広がり、感染者数が1万例を超えたと報告のあった国は17カ国になった
感染症関連情報	<ul style="list-style-type: none"> ◆病原体情報 <ul style="list-style-type: none"> <速報記事> 中国武漢市からのチャーター便帰国者について: 新型コロナウイルスの検査結果と転帰[第4報: 第4、5便について]および第1～5便帰国者のまとめ(2020年3月25日現在) / 中国武漢市からのチャーター便帰国者について: 新型コロナウイルスの検査結果と転帰(第3報: 第3便について)および第1～3便帰国者のまとめ(2020年2月27日現在) ◆海外感染症情報 新型コロナウイルス感染症に対する検疫対応 ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について / 風疹に関する疫学情報
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核（坂井1名）の報告がありました。
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症全数把握対象：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（若狭1名）の報告がありました。
- 指定感染症：新型コロナウイルス感染症（福井市17名、坂井2名、奥越1名、二州1名）の報告がありました。

類型	病名	年齢							
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	
2類	結核								1
5類	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症								1
指定感染症	新型コロナウイルス感染症		1	2	3	4	5	6	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和2年 第16週 令和2年4月13日(月)～令和2年4月19日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(15週)
インフルエンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	1 0.09			1 0.33				2 0.05	3 0.08	431 0.09
小児科 (23)	RSウイルス感染症	5 0.71		1 0.33					6 0.26		275 0.09
	咽頭結膜熱			2 0.67	1 0.50	2 0.40			5 0.22	11 0.48	452 0.14
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5 0.71		3 1.00		6 1.20	4 1.33	1 0.50	19 0.83	31 1.35	3970 1.26
	感染性胃腸炎	15 2.14		11 3.67	2 1.00	4 0.80	12 4.00	4 2.00	48 2.09	42 1.83	5063 1.61
	水痘				3 1.50		1 0.33		4 0.17	5 0.22	537 0.17
	手足口病										164 0.05
	伝染性紅斑	1 0.14		2 0.67	1 0.50	1 0.20	2 0.67	3 1.50	10 0.43	7 0.30	491 0.16
	突発性発しん			1 0.33	1 0.50		2 0.67		4 0.17	6 0.26	1059 0.34
	ヘルパンギーナ										86 0.03
流行性耳下腺炎	1 0.14							1 0.04		127 0.04	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			7 0.01
	流行性角結膜炎										162 0.23
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50							1 0.17		4 0.01
	無菌性髄膜炎										10 0.02
	マイコプラズマ肺炎		*	*							110 0.23
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										1 0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										4 0.01
	インフルエンザ(入院患者数)										◆

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆印は、令和元年4月22日時点で未発表です。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和2年第16週 令和2年4月13日(月)～令和2年4月19日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフ ルエン ザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	3										～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月				4				2			～11ヶ月									
1歳	1	1歳	1	4	1	9							1歳									
2歳		2歳	1		1	8				2			2歳									
3歳		3歳	1	1	3	6			1				3歳									
4歳		4歳			2	7	1		3				4歳									
5歳	1	5歳			2	5	2		2				5歳									
6歳		6歳			3	1			1			1	6歳									
7歳		7歳				1			1				7歳									
8歳		8歳			2	4			2				8歳									
9歳		9歳			1								9歳									
10～14歳		10～14歳			2	1	1						10～14歳									
15～19歳		15～19歳											15～19歳									
20～29歳		20歳以上			2	2							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳			1						
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合計	2	合計	6	5	19	48	4		10	4		1	合計			1						
前期計	3	前期計		11	31	42	5		7	6			前期計									
当期間/前期	0.67	当期間/前期	***	0.45	0.61	1.14	0.8	***	1.43	0.67	***	***	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数	-1	増減数	6	-6	-12	6	-1		3	-2		1	増減数			1						

***は前期計が"0"のとき